

令和3年度 河川基金研究成果発表会

河川基金 研究成果発表会のご案内

2020年度河川基金助成（研究者・研究機関部門）を完了した助成者による成果発表会を開催いたします。この発表会は、その成果を積極的に社会へ発信し、広く普及還元するため毎年開催しております。今年度は新型コロナウイルス感染症予防の観点より、オンデマンド配信で行うことになりました。是非多くの皆様からのお申込みをお待ちしております。

オンデマンド配信

2021. **10/1** 金 ～ **10/31** 日

お申込み期間

7/20 火 ～ **9/30** 木

コース

A コース（生物系・環境系・その他環境系）

B コース（工学・その他理工学系 + 人文社会・文理融合）

ジュニア研究者コース（中学・高等学校のクラブ活動）

コース内容の詳細は発表者リストをご覧ください。

お申込み

河川財団 河川基金 HP か QR コードより申込みを行ってください。

<https://www.kasen.or.jp/kikin/tabid288.html>

お申込み



本発表会は、土木学会 CPD プログラムの認定を受けています。

- ・ A、B コースは認定を受けています。ジュニア研究者コースは CPD 対象外です。
- ・ 土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

A **3.4** 単位

B **2.9** 単位

河川基金研究成果発表会
Aコース 生物系・環境系・その他環境系

発表番号	所属機関	役職	発表者氏名	助成事業名
A-1	国立高等専門学校機構 鹿児島工業高等専門学校	教授	山田 真義	火山噴出物が河川環境生態系および河川水の農業利用へ与える影響調査
A-2	秋田県立秋田中央高等学校	教諭(博士号教員)	片桐 浩司	河跡湖における水生植物群落の成立条件とその保全に関する研究
A-3	福島県環境創造センター	主任研究員	中村 和徳	河岸のヨシ根圏土壌における土壌動物の機能解明
A-4	京都大学	准教授	市川 温	溶存シリカ濃度の経時計測に基づく河川流量分離と降雨流出モデルの高度化
A-5	日本水フォーラム	代表理事・事務局長	竹村 公太郎	河川・流域における持続可能な取組に向けて
A-6	東京大学	教授	山室 真澄	霞ヶ浦におけるネオニコチノイド系殺虫剤の濃度変化と動物の対応
A-7	九州大学	教授	矢野 真一郎	河川水と外洋水の混合とアマモ・サンゴの影響によるCO2分圧動態の調査
A-8	土木研究所自然共生研究センター	主任研究員	林田 寿文	小規模河川横断工作物に設置した切欠き魚道の機能評価
A-9	信州大学学術研究院理工学域繊維学系	教授	平林 公男	千曲川上・中流域におけるシマトビケラ科幼虫の流程分布と人工堰が本種幼虫の成長に与える影響
A-10	京都大学 生態学研究センター (現:北海道大学 地球環境科学研究院)	特定准教授 (現:日本学術振興会特別研究員)	宇野 裕美	氾濫原におけるプランクトンのソースシンクダイナミクスと稚魚の成長
A-11	山口大学大学院創成科学研究科	准教授	赤松 良久	AI画像・音声解析によるアユの好適産卵環境の識別法の開発
A-12	香川大学農学部	教授	山田 佳裕	河川水中のコケ植物の分布と一次生産力に関する研究
A-13	信州大学	教授	東城 幸治	千曲川の瀬ハビタットに優占分布する水生昆虫類の生物(現存)量動態:2019年台風19号による洪水インパクトによる影響評価
A-14	京都大学	助教	中山 耕至	塩性湿地の有無および河川-湿地間の接続状況が河川下流域の魚類相に及ぼす影響の解明
A-15	東京都立大学	教授	横山 勝英	河川汽水域における魚卵の浮遊・孵化挙動の解明とその手法に関する研究
A-16	東北大学	准教授	梅田 信	流水型ダムの河川環境影響評価指針の構築
A-17	国立遺伝学研究所(総合研究大学院大学)	総合研究大学院大学 5年一貫博士課程	細木 拓也	町指定天然記念物イトヨが生息する湧水河川・湖沼における震災復興工事の影響と保全事業の効果
A-18	ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター	研究員	古賀 佑太郎	発生源栄養塩別面源負原単位の逆推定手法の開発
A-19	国立研究開発法人土木研究所	研究員	服部 啓太	土砂供給時のダム下流河川におけるパッシブサンプリング技術を用いた水質推定
A-20	宮崎大学	助教	糠澤 桂	泡沫濃縮・分離法を用いた高濁度水からの環境DNA検出手法の開発

河川基金研究成果発表会
Bコース 工学・その他理工学系+人文社会・文理融合

発表番号	所属機関	役職	発表者名	助成事業名
B-1	関西大学	准教授	林 倫子	防災まちづくりへの応用を目指した滋賀県水害履歴調査
B-2	山梨大学	准教授	相馬 一義	富士川周辺地域における深層学習を活用した土砂災害危険度現況推定手法の構築
B-3	鳥取大学大学院工学研究科	准教授	梶川 勇樹	堰下流部における局所洗掘現象の進行に伴う護床工の破壊過程に関する数値解析モデルの開発
B-4	関西圏地盤研究会	関西圏地盤研究会 委員長	三村 衛	河川増水時に発生する堤内地盤の漏水・噴砂の要因とメカニズムの解明
B-5	土木学会 堤防研究小委員会	土木学会地盤工学委員会 堤防研究小委員会委員長	前田 健一	河川堤防の強化のための安全性能評価技術と堤防情報管理レベルの向上
B-6	子どもを水の事故から守る会	会員	中島 弘毅	人が溺れるメカニズムに関する研究～河川を対象として～
B-7	土木学会 水工学委員会	委員長	清水 義彦	令和2年7月九州豪雨災害調査
B-8	北海道大学	特任准教授	久加 朋子	急流河川における流路形態の違いが樹木流失特性と河床・流路変動特性に与える影響
B-9	仙台高等専門学校	教授	園田 潤	複合リモートセンシングによる河川堤防危険箇所の簡易検出手法の開発
B-10	群馬大学大学院理工学府	助教	松本 健作	令和元年台風19号による秋山川破堤氾濫被害の実態調査
B-11	兵庫県立大学大学院 地域資源マネジメント研究科	教授	川村 教一	ウェブ地図を用いて水害リスクを発見する能力を育成する教育プログラムの開発と評価
B-12	東北大学災害科学国際研究所	准教授	佐藤 翔輔	発生から50年経過した洪水災害の伝承実態の効果に関する研究
B-13	東京理科大学	助教	小野村 史穂	洪水氾濫時における車中死発生メカニズムの解明と対策技術の検討
B-14	岡山大学大学院環境生命科学研究科	准教授	吉田 圭介	ALBとUAVを用いた河川の物理環境計測における深層学習の応用
B-15	信州大学	教授	吉谷 純一	千曲川の治水に関する講義
B-16	新潟大学	准教授	中村 亮太	極端外力にともなう河口砂州の地形変化機構の解明 - 新潟県荒川河口を対象として -
B-17	長野県環境保全研究所	技師	葉田野 希	異なる気候・地質条件下の河川による土砂生産・輸送プロセスの比較

河川基金研究成果発表会
ジュニア研究者コース

発表番号	学校名	役職名	代表者氏名 顧問氏名	助成事業名
ジュニア 1	多治見高等学校	学校長 地域探究部 顧問	白石 秀史 佐賀 達矢	高校生による水辺の小さな自然再生～実践編～
ジュニア 2	大阪桐蔭高等学校	校長 理科研究部 顧問	今田 悟 中島 哲人	大阪府の河川・大阪湾におけるマイクロプラスチックの研究
ジュニア 3	愛知県立佐屋高等学校	学校長 科学部 顧問	服部 俊之 武田 誠司	学校周辺の水田や用水路・河川におけるドジョウの生息分布
ジュニア 4	学校法人金光学園 金光学園中学・高等学校	校長 顧問	金光 道晴 小畑 嘉奈子	モクスガニ保全ーラバー堰の影響と改良ー
ジュニア 5	岡山理科大学附属高等学校	校長 顧問	田原 誠 野田 利之	ニホンウナギを持続可能な資源にするための研究
ジュニア 6	米原市立大東中学校	校長 科学部 顧問	和田 昌子 真野 隆夫	米原市の河川 ～ホテルにとってすみやすいのか～